.NET Framework 3.5 を有効化する手順

Windows 8, 8.1, 10 で『判読支援ソフト Ver 1.2』をご利用いただくには、事前に.NET Framework 3.5 の有効 化を行っていただく必要があります。以下の手順により有効化を行ってください。

【お使いの PC がインターネットに接続されている場合】

① 『スタート』ボタンを右クリックし、『プログラムと機能』をクリックします。



② 『プログラムと機能』が表示されますので、『Windows の機能の有効化または無効化』をクリックします。

0 プログラムと機能								×
← → ~ ↑ □ → טועב	レパネル > プログラム > プログラムと機能				ٽ ×	プログラムと機能の検索	2	,o
コントロール パネル ホーム インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムのアンインストールまたは変更 プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラム	を選択して [アンインストール]、(変更)、または	[修復]をクリックし;					
無効化	整理 ▼						- 55 •	0
	名前 Market High Definition Audio Driver	発行元 Realtek Semiconductor Corp.	インストール日 2015/08/24	972	/(−9:	97		
	現在1ンストールされているプログラム 1 個のプログラムがインストールされています	会計サイズ: 0パイト						

③ 『.NET Framework 3.5(.NET2.0 および 3.0 を含む)』のチェックを入れて『OK』ボタンをクリックします。

vvinicio	ws の機能	500 e		×
Window	ws の機能の有効化または無効化			?
機能を有う は、チェック 部が有効(めにするには、チェック ボックスをオンにしてください。 ボックスをオフにしてください。 塗りつぶされたチェッ? こなっていることを表します。	機能を クボック	無効にす	るに 能の一
•	.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含) (丁)		^
	Active Directory ライトウェイト ティレクトリ サート	<u> </u>		
	Hyper-V			
	Internet Explorer 11			
\leq	Microsoft PDF 印刷			
E	Microsoft メッセージ キュー (MSMQ) サーバー			
	MultiPoint Connector			
	NET Framework 4.6 Advanced Services			
	RAS 接続マネージャー管理キット (CMAK)			
	Remote Differential Compression API サポー	-1-		
~	A TOUR A DESCRIPTION FOR A CONCEPTION REPORT AND A DESCRIPTION OF A DESCRIPT			

④ 『Windows Update からファイルをダウンロードする』をクリックします。



- ※ インストールには、数分程度かかる場合があります。
- ⑤ 『必要な変更が完了しました。』と表示されましたら、『閉じる』をクリックして終了してください。



- ⑥ コンピュータを再起動してください。
- ⑦ コンピュータが再起動されましたら、引き続き判読支援ソフトのインストールを行ってください。
- インストール方法は、『判読支援ソフト Ver1.2』のインストールマニュアルをご参照ください。

【お使いの PC がインターネットに接続されていない場合】

※この手順には、『Windows 10 のインストールメディア』が必要になります。

- ① 『Windows 10 のインストールメディア』を DVD/CD ドライブに挿入します。
- ② 『スタート』ボタンを右クリックし、『コマンドプロンプト(管理者)』をクリックします。

プログラムと隠範(F) 電源オプション(0) イペント ピー・アー(V) システル(Y) デパイスマネージャー(M) ネットラーク接続(W) デパイスマネージャー(M) キットラーク接続(W) デンド プロンプト(C) コマンド プロンプト(C) コンピーシャー(D) ンピーシャー(D) フントローショー(C) モリングロン コンピーシャー(D) コンピーシー(D) コンピーシャー(D) コンピーシャー(D) コンピーシー(D) コンピー(D) コンピー(D) コンピーシー(D) コンピ									
カプラムと編載(F) 電源オプション(O) イベンドとコーアー(V) システム(V) デイス マネージャー(M) キットワーク接続(W) デイスの管理(K) リンピューターの管理(G) リンピューターの(E) マンド プロンプト(管理管)(A) リンピューターの管理(G) リンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューター(G) ロンピューターの(G) ロンピューター(G) ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン ロン									
プログラムと操縦(F) 電源オプション(O) イペント ビューアー(N) システム(N) デパイスマネージャー(M) キットワーク接続(N) デパスのな電機(N) コンビューターの管理(G) コンドフークの管理(G) コマンド プロンプト (管理者)(A) タスクマネージャー(T) コントロール (「老川(P)) エフスポローラー(E) 接索(S) ファイル 各を指定して実行(R) ジャリトダウンまたはサインアウト(D) ♪ デスクトップ(D)									
カクラムと標準(F) 電源オプション(O) イペントビューアー(M) シスオム(N) デバイスマネージャー(M) キットワーク接続(M) コンピューターの管理(G) コンピューターの管理(G) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(管理者)(A) タスクマネージャー(T) コントロール/(ネル(P) エクスプローテー(E) 接索(S) ファイルをを指定して実行(R) ジャリトダウンまたはザインアウト(U) テスクトップ(D)									
電源オプション(の) イベントとコート(N) システム(N) デイスマネージャー(M) キャンクーの管理(の) コマンドコップト(C) コマンドブロンプト(管理者)(A) クスフマネージャー(Π) コントロール・/(ネル(P) エクスプローラー(C) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはザインアウト(U) デスクトップ(D)	プログラムと模糊(F)								
11つとにコーバー10) システム(1) デバスマネージャー(M) ネットワーク接続(M) コンピューターの管理(G) コマンドプロンプト(管理者)(A) タスクマネージャー(T) コントロール・パネル(P) エクスプローラー(C) 接索(S) ファイル-名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはザインアウト(U) 〉 デスクトップ(D)	電源オプション(O)								
>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>	イベントビューアー(V)								
キットワーク接続(W) ディスクの管理(R) コンピューターの管理(G) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(管理者)(A) タスクマネージャー(T) コントロール・/(ネル(P) エクスプローラー(C) 検索(S) ファイル-名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはザインアウト(U) > デスクトップ(D)	デバイスマネージャー(M)								
F12200管理(K) コンピューターの管理(G) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(管理者)(A) タ220マネージャー(T) コントロール /(ネル(P) エクスプローテー(E) 検索(S) ファイル-名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはザインアウト(U) シ デスクトップ(D)	ネットワーク接続(W)								
コンピューターの管理(G) コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(管理者)(A) タカクマネージャー(T) コントロール パネル(P) エクスプローテー(E) 検索(S) ファイルをを推定して実行(R) ジャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクヒップ(D)	ディスクの管理(K)								
コマンドプロンプト(C) コマンドプロンプト(管理者)(A) タスク マネージャー(T) コントロール /(ネル(P) エクスプローテー(E) 検索(S) ファイル 各各指定して実行(R) ジャットダウンまたはサインアウト(U) 〉 デスクトップ(D)	コンピューターの管理(G)								
コマンドプロンプト(管理者)(A) タスク マネージャー(T) コントロール/(ネル(P) エクスプローテー(E) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) ジャットダウンまたはサインアウト(U) 〉 デスクトップ(D)	コマンド プロンプト(C)								
タスクマネージャー(T) コントロール パネル(P) エクスプローラー(E) 検索(S) ファイルをを指定して実行(R) ジャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクトップ(D)	コマンドブロンプト (管理者)(A)								
コントロール /(ネル(P) エクスプローラー(E) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) シャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクトップ(D)	タスク マネージャー(T)								
エクスプローラー(E) 検索(S) ファイル名を指定して実行(R) シャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクトップ(D)	コントロール パネル(P)								
検索(S) ファイル名を指定して実行(R) シャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクトップ(D)	エクスプローラー(E)								
ファイル名を描定して実行(R) シャットダウンまたはサインアウト(U) > デスクトップ(D)	棱栾(S)								
シャットダウンまたはサインアウトU0 > デスクトップ(D)	ファイル名を指定して実行(R)								
#321+y7(0)	シャットダウンまたはサインアウト(U)	>							
	デスクトップ(D)		-	0	-	100	-		

③ 下図画面が表示されましたら、『はい』ボタンをクリックします。

💔 ユーザー アカウント制御	×					
CNL プログラム名: Windo 確認済みの発行元: Micro	ows コマンド プロセッサ soft Windows					
◇ 詳細を表示する(<u>D</u>)	はい(<u>Y</u>) いいえ(<u>N</u>)					
<u>zn</u>	らの通知を表示するタイミングを変更する					

④ 下図赤枠のコマンドを入力して、『Enter』キーを押下します。

※赤矢印には、お使いの PC に接続されている DVD/CD ドライブのドライブレターを入力してください。 (下図の例では DVD/CD ドライブのドライブレターが D ドライブとなります。)



Dism /online /enable-feature /featurename:NetFx3 /All /Source:D:¥sources¥sxs /LimitAccess
↑
ドライブ(上記は D ドライブの場合)



⑤ 『操作は正常に完了しました。』と表示されましたら、『×』をクリックして終了してください。



※ インストールには、数分程度かかる場合があります。

- ⑥ コンピュータを再起動してください。
- ⑦ コンピュータが再起動されましたら、引き続き判読支援ソフトのインストールを行ってください。

インストール方法は、『判読支援ソフト Ver1.2』のインストールマニュアルをご参照ください。